# 取扱説明書

**はじめに**

- 製品が間違っていないか、付属品がきちんとそろっているか、お確かめください。
- この説明書と添付の保証書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
  そのあと大切に保管しておいてください。

## 安全上のご注意

**安全にお使いいただくため、必ずお守りください。**

| | |
|---|---|
| ⚠ 警 告 | この表示欄の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。 |
| ⚠ 注 意 | この表示欄の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人的傷害や物的損害の可能性があります。 |

### ⚠ 警 告

禁止

**ストーブ等、火器類の近くでは使用しない**
転倒による火災の恐れがあります。

### ⚠ 注 意

禁止

**不安定な場所では使用しない**
段差部や傾斜部等に設置すると転倒する恐れがあります。

ぶらさがり禁止

**取り付けたスクリーンにぶらさがったり、物を掛けたりしない**
本体が転倒またはスクリーンが脱落する恐れがあります。

強制

**使用する際は必ず運用責任者や管理者等の指示に従い行う**
使用方法、安全項目等を十分把握せずに使用すると、思わぬ事故の恐れがあります。

分解禁止

**分解はしない**
分解やねじ類をゆるめると、本体が脱落する恐れがあります。修理や点検は、取扱店または当社に相談してください。

強制

**水平にねかせて保管する**
立てかけて保管すると転倒する恐れがあります。

禁止

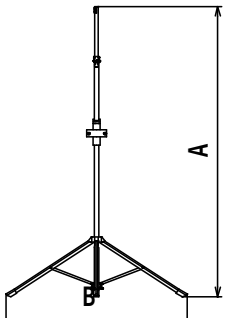
**屋外や風の当たる場所では使用しない**
風等により転倒する恐れがあります。

**取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷については当社は一切責任を負いません。**

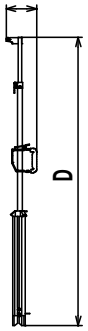
| 適 応 機 種 | |
|---|---|
| スタンド１本での対応スクリーン | スタンド２本での対応スクリーン |
| ※AM-1515<br>※AM-080V<br>※AM-080H<br>MT-1212・1515・1818<br>MT-080V<br>**※AM タイプは、スタンド２本でも取り付け可能です。** | AM-1818<br>AM-100V<br>AM-100H・120H<br>MT-100V<br>MT-080H・100H・120H |

## 仕　様

■使用時




■収納時




| 型 式 | | ST-80 |
|---|---|---|
| サイズ (mm) | A | 1450 ～ 2250 |
| | B | 900 |
| | C | 780 |
| | D | 1440 |
| | E | 150 |
| 質量(kg) | | 4.0 |

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

## 付属品の確認

キャッチャー　×1

クリップ　×1

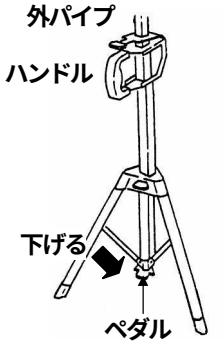
蝶ナット(M6)　×2

## 取 付 要 領

**三脚の開閉方法**　　**※三脚を確実に開いてからスクリーンを取り付けてください。**

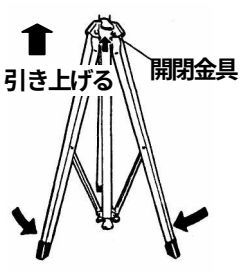
**＜設置時＞**

三脚を開く時、外パイプとハンドルを握り、全体を少し持ち上げてペダルを下方に踏み、三脚を開きます。

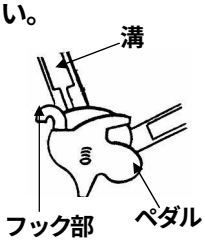



**＜収納時＞**

三脚を閉じる時、外パイプを握り、全体を少し持ち上げて開閉金具を三脚とペダル部がロックするまで引き上げます。



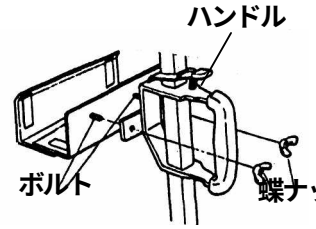

※三脚開閉金具を引き上げてもロックせずに中途半端に開いてしまう場合、ペダルのフック部が溝から外れている場合がありますのでフック部を溝に合わせてください。



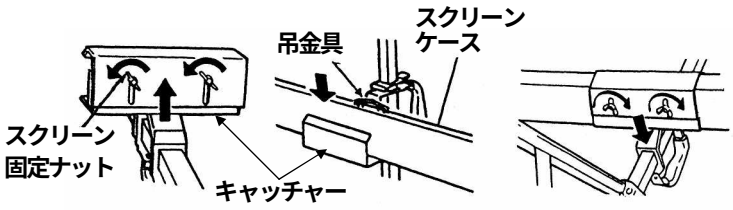
## スタンド１本による場合のスクリーン取り付け方法

### ●AM タイプの場合

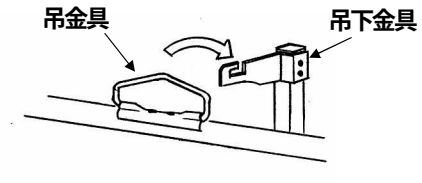
（1）ハンドル部の取り付け穴にキャッチャーのボルトを合わせ、蝶ナット で固定します。




（2）スクリーン固定ナットをゆるめてキャッチャー部を広げ、スクリーン吊金具がキャッチャー部の中心になる様にスクリーンケースを入れます。次にキャッチャー部を閉じ、スクリーン固定ナットを締めて固定します。

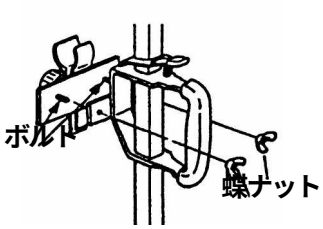



（3）スクリーンを引き出し、吊金具を吊下金具に掛けます。

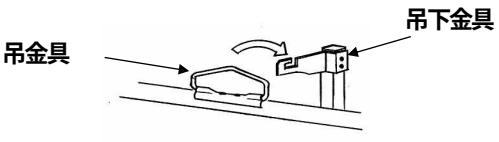



### ●MT タイプの場合

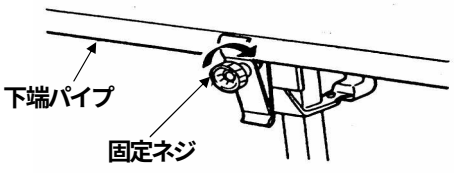
（1）ハンドル部の取り付け穴にクリップのボルト部を差し込み、蝶ナットで取り付けます。




（2）スクリーン吊金具を吊下金具に掛けます。




（3）スクリーン下端パイプをクリップではさみ込み、固定ねじを締めて固定します。

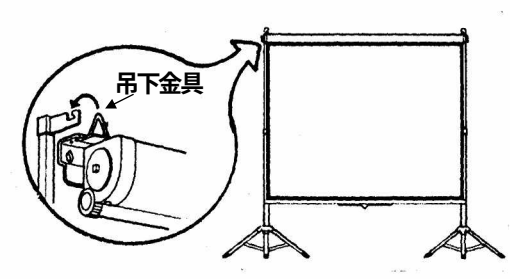



## スタンド２本による場合のスクリーン取り付け方法

**スタンド１本による場合のスクリーン取り付け方法を良くお読みください。**
**※必ず左右から２人で取り扱いをしてください。**

### ●AM タイプの場合

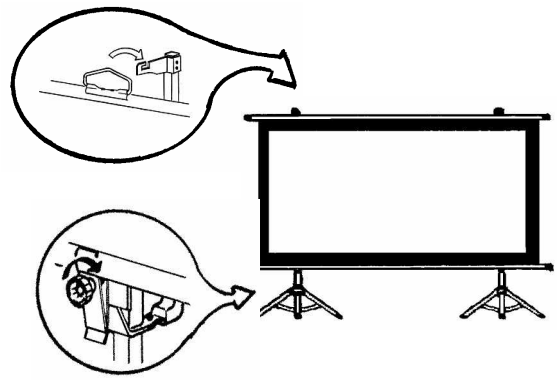
スタンドを２本使用し、スクリーン吊り下げ金具を本体吊下金具に吊り下げ、使用してください。




**※キャッチャーは、取り付けないでください。**

### ●MT タイプの場合

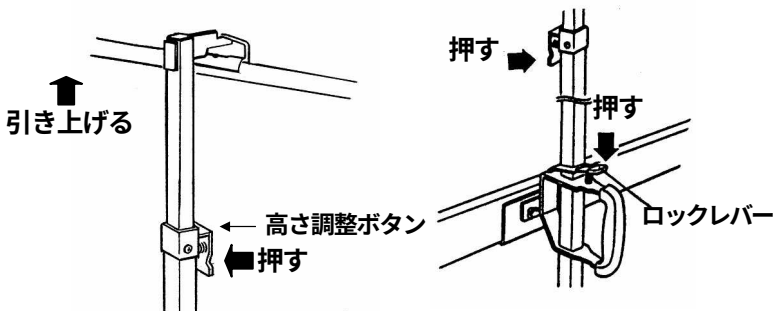
スタンドを２本使用し、スタンド１本による場合の取扱要領と同じ要領で使用します。



## スクリーンの高さ調整方法　※AM タイプ及び MT タイプは、同じ高さ調整方法です。

（1） 片方の手で中パイプを握りながら高さ調節ボタンを押し、中パイプを引き上げます。
- AM タイプ(ケース入り)はスクリーンをいっぱいまで引き出します。
- MT タイプ(掛図式)はシワのない様に張ります。

（2）プロジェクター本体の投影画面に合わせ、ハンドルのロックレバーと高さ調節ボタンを利用してスクリーンを所定の高さに調節してください。



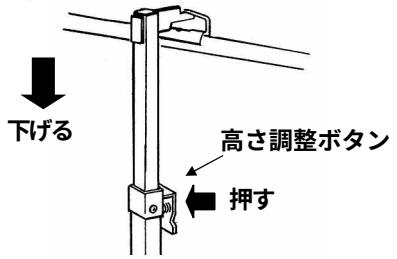

**⚠ 注 意**

**プッシュボタンを押した瞬間、かなり強い力で中パイプが降りてきますので、中パイプを強く握ってプッシュボタンを押してください。強く握っていないと思わぬけがの恐れがあります。**

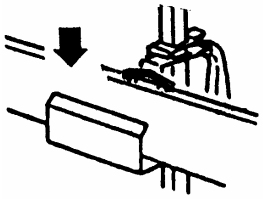
## スクリーン収納方法　※必ずスクリーンを外してから三脚を閉じてください。

### ● AM タイプの場合

（1）片方の手で中パイプを握りながら高さ調節ボタンを押して吊金具が手の届く位置まで中パイプを下げ、吊下金具より吊金具を外します




（2）スクリーン生地をスクリーンケースに収納し、スクリーンを取り外します。

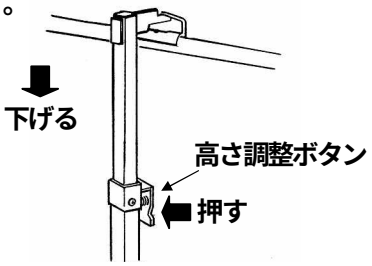


（3）高さ調節ボタンを押し、中パイプを最後まで下げてください。

### ● MT タイプの場合

（1）スクリーン下端パイプをクリップより取り外します。

（2）片方の手で中パイプを握りながら高さ調節ボタンを押して吊金具が手の届く位置まで中パイプを下げ、吊下金具より吊金具を外します。




（3）MT 添付の取扱説明書を参考にしながらスクリーンを巻き取ります。

（4）高さ調節ボタンを押し、中パイプを最後まで下げてください。


株式会社オーエス

コンタクトセンター
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL：0120-380-495 FAX：0120-380-496
(受付時間：平日 9：00～18：00 ※土日祝日を除く)
E-mail : info@os-worldwide.com
※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。
TEL：03-3629-5211 FAX:03-3629-5214